

2016年4月14日に発生し、それ以降も熊本県・大分県を中心とした各地に甚大な被害をもたらした熊本地震におきまして犠牲になった方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。

早稲田大学および本学校友会では、震災直後から被災地域の学生・校友等の関係者の安否確認を行うとともに、被災学生・受験生への就学支援および被災地域の復興に向けた各種支援を行ってきました。

被災地域の復興に向けた支援として、被災地の方々に配られる義援金および復興支援活動のための支援金の募集を学内外で実施いたしました。同時に、本学平山郁夫記念ボランティアセンター (WAVOC) は、職員先遣隊による

被災地の調査・情報収集を経て、現地のボランティアが減少した5月の大型連休以降から計4回、46名の学生・教職員の現地派遣を行ってきました。また、10月には音楽によるボランティア活動としてゴスペラーズによる復興応援ライブに協力するなど、東日本大震災での復興支援活動と同様に学生、教職員、校友の協働による支援活動を実現しました。

これらWAVOCの被災地域における復興支援活動は、WASEDAサポーターズ倶楽部を通してお寄せいただきました前述の支援金をもとに実施しています。募集期間であった2017年3月末日までに下記の通り多大なご寄付を多くの方々からいただきました。皆様からの温かいご支援にお礼を申し上げます。

■熊本地震被災支援 (WASEDAサポーターズ倶楽部) 募集結果

募集期間：2016年4月25日～2017年3月31日

基金件数：114件

寄付金額：4,834,618円



熊本市災害ボランティアセンターにて被災者のニーズの確認作業を行う学生たち



避難所として利用されていた白川小学校での清掃活動